



- ・ テーブルクロス累計給食支援数：226,222 食(2019年3月末現在)
- ・ 2019年3月支援実績：3,574 食

テーブルクロスの給食支援プロジェクトを通して、NPO 法人 HERO 様と共に Nom PoPok では、カンボジアカンダール州のダチョウ小学校に通う、約 600 名の子どもたちに、健康的で、栄養価の高いお菓子を届けています。

カンボジアには管理栄養士がおらず、日本の学校のように給食や授業を通して栄養について学ぶ機会也没有ありません。そのため、おとなも子どもも栄養についての知識は浅く、「空腹を満たすために食べる」ことが主流となっています。そこで、私たちは、子どもたちの大好きなお菓子を使って、健康的な食習慣や、基礎的な栄養知識を伝えようと活動しています。

主に現地でとれる栄養価の高い食材を使用して、蒸しパン、焼きドーナツ、パンケーキ、シフォンケーキ、クッキーなどを作り、子どもたちに届けています。砂糖による甘さは控えめに、しかしフルーツや野菜などで味を出し、子どもたちが食べやすいように工夫したお菓子です。また、カルシウムの摂取量を増やすために、牛乳やヨーグルトをたっぷり使っています。こうしたお菓子のお届けに加えて、各クラス順番で、栄養教育の時間をもらっています。これまでに実施したテーマは、三大栄養素、手洗い、砂糖の摂りすぎ注意、強い骨の育て方、など。他にも様々なテーマを用意しています。

初めて私たちのお菓子をたべる子どもたちの反応は、必ずしも良いものばかりではありません。「甘くないね」そんな声が、ちらほらと聞こえることもありました。「これじゃ、子どもたちは食べないかも…」そう先生に言われたこともあります。しかし、ダチョウ小学校には頻りに顔を出し、栄養の大切さを伝え、何度も私たちのお菓子を食べてもらうことで、少しずつ子どもや先生たちからの理解、信頼を得られていると感じます。今では、PoPok の配達バイクが校庭に止まると、子どもたちが駆け寄ってきて、「今日は、どこのクラスに行くの?」「うちのクラスは、焼きドーナツがいいな!」と手を引かれるまでになりました。

一度の働きかけが行動変容に繋がることは、まずありません。しかし、テーブルクロスを通じた継続的なご支援のおかげで、こうして定期的に同校を訪問させてもらうことができるからこそ生まれた変化だと感じています。

栄養は、権利。私たちはそう考えています。栄養ある食べ物を食べることで、そして栄養について知ることでもです。これからも、カンボジアの子どもたちに少しでも多くの栄養と知識を届けることができるよう、みなさまのお力添えいただけましたら幸いです。



アプリの使いやすさもどんどん進化しています!
ぜひ今月もチャリティ予約をしていきましょう!